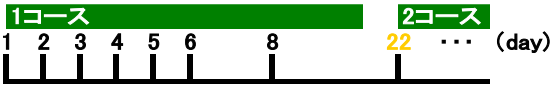
登録日	2025/11/14
腫瘍名	尿路上皮がん

登録番号	Uro021
申請医師	泌尿器科

投与スケジュール

GEM+CDDP+Durvalumab　21日毎 × 4コース



アプレピタント (Day1:125mg、Day2:80mg、Day3:80mg)		内服		
オランザピン	5mg/body	内服	夕食後	
① KCL注	10 mEq	点滴	60分	
硫酸マグネシウム	10 mEq			
生理食塩水	500 mL			
＊病棟に払い出し				
② 生理食塩水 (フラッシュ用)	50 mL	点滴	5分	
③ イミフィンジ	1500 mg	点滴	60分	
生理食塩水	250 mL			
④ 生理食塩水 (イミフィンジ用フラッシュ)	50 mL	点滴	5分	
⑤ デキサート	9.9 mg	点滴	15分	
パロノセトロン	0.75 mg			
生理食塩水	50 mL			
⑥ デキサート	6.6 mg	点滴	15分	
生理食塩水	50 mL			
⑦ ゲムシタビン	1000 mg/㎡	点滴	30分	
生理食塩水	100 mL			
⑧ 生理食塩水 (ゲムシタビン用フラッシュ)	50 mL	点滴 (全開投与)	5分	
⑨ 20%マンニットール	300 mL	点滴	60分	
⑩ シスプラチン	70 mg/㎡	点滴	120分	
生理食塩水	500 mL			
⑪ 生理食塩水	500 mL	点滴	2時間	
⑫ 生理食塩水 (Day2の10時までキープ)	1000 mL	点滴	16時間	
⑬ 生理食塩水	2000 mL	点滴	24時間	
デキサート	6.6 mg			
(1日2本の輸液を24時間でキープして投与)				
⑭ 生理食塩水 (1日2本の輸液を24時間でキープして投与)	2000 mL	点滴	24時間	

注意事項

【適応】
・膀胱癌の周術期治療として、術前にGEM＋CDDP+Durvalumabが実施され、
　術後にDurvalumabが実施される。
・クレアチニンクリアランス60mL/min以上の事例に本レジメンが使用される。
【調整及び使用上の注意】
・アプレピタント内服（Day1：125mg、Day2：80mg、Day3：80mg）（投与確定後に服用）
・シスプラチン投与後、2時間で尿測1L 以下、尿回数3回未満、体重2kg増加
　→ ラシックス20mg追加投与を検討
・Day1～2までの生理食塩水のキープ輸液の点滴時間は目安の投与時間となります。
　（Day1の生理食塩水2時間投与後に翌日までキープして投与します）
・イミフィンジはインラインフィルターを使用（0.2または0.22μm）
・免疫チェックポイント阻害薬の運用フローを参照。

参考文献

1) N Engl J Med, 391, 1773-1786 (2024).
2) 添付文書（オプジーボ2025年9月改訂版、ゲムシタビン2025年9月改訂版、シスプラチン2025年9月改訂版）